

# 第一期『プレーリーダー養成講座』

地域の“子どもの遊び場”の担い手になろう！

現在(いま)、福島県には「子どもが心から安心して野外で自由に遊べる」遊び場が必要です。そこでは、子どもが主体となって「自分の責任で自由に遊べる」環境や遊具、安全管理などを総合的にサポートできる大人(プレーリーダー)が不可欠です。プレーリーダーが増えることで、未来を担う子どもの“生きる力”が高まるだけでなく、親や地域で見守る大人の意識も高まり、地域(コミュニティ)力も強化されます。

地域の子どもと関われるやりがいと喜びに満ちた「プレーリーダー」にあなたもなってみませんか！

日 程／平成 28 年 2 月 19 日(金)～20 日(土)  
1 泊 2 日

会 場／国立磐梯青少年交流の家 (猪苗代町)

受講料／無料！

※施設宿泊費・食費などの実費(1,840 円)は各自負担。

対 象／福島県内の冒険遊び場(プレーパーク)に関心のある人や既に関わっている人。  
18 歳以上。定員 20 名。

※原則 先着順。定員を超えた場合、簡単な作文にて選考あり。

備 考／昨年 12 月 23 日開催「外遊びフォーラム」での先行募集にて 15 名の申込みがあったため、残り定員は最大 8 名まで。

受講者には、実施 5 日前までに準備物等について郵便またはメールにてご案内いたします。

フリガナ お名前		年 齢	才	所 属 (任 意)	
住 所	〒				
TEL		Mail			
受講の動機または 学びたいこと					

※本申込書にご記入の個人情報について、今後のお知らせ以外に使用することはありません。

【申込み・問合せ】 主催：NPO 法人子どもの森ネットワーク 担当 / 橋口



TEL 0242-72-1181 FAX 0242-72-1182 Email info@kodomo-mori.net

■担当講座...「外遊びが育む“子どもの生きる力”」、「外遊びの安全管理」



進士 徹 (しんし とおる) NPO 法人あぶくまエヌエスネット 代表理事

1956年、東京都大田区出身。31才で、田舎での自給自足の生活を目指して福島県鮫川村に1ターン移住。土・自然とともに暮らすことの大切さを日々学びながら、子どもキャンプや野外体験などの自然学校の活動を通してその輪を広げている。

東日本大震災後は、福島県内の外遊びできない子どもたちのために、北は北海道、南は熊本県まで10を超える全国の受入れ団体と協働する「ふくしまキッズ」を執行委員長として始め、30日間の長期プログラムを中心に、2015年夏までに4,757人の小学生から高校生に、自然体験を通じた“生きる力”の向上に貢献している。

【主な役職・資格】ふくしまキッズ実行委員長(内閣府所管 地域活性化伝導師)、CONEトレーナー、(一財)都市農山漁村交流活性化機構グリーンツーリズムインストラクター、(一社)日本シェアリングネイチャー協会インストラクターほか多数

【著書】「まさかの時の生き残り塾」(発行/家の光協会)

■担当講座...「プレイパークとは?」「プレーリーダーとは?」



橋口 直幸 (はしぐち なおゆき) NPO 法人こどもの森ネットワーク 代表理事

1959年、千葉市出身。20代後半にスキー&アウトドア雑誌のフリー編集者として全国100か所以上を取材。その中から、福島県・磐梯山麓の大自然に魅せられ1ターン移住。平成12年に環境教育のための自然学校を開校し、平成17年のドイツ視察を契機に、幼児期の自然体験を通して“生きる力”を高める人間教育としての「森のようちえん」活動を始める。

東日本大震災後は、福島県内の中通り(福島市・郡山市中心)の外遊びできない幼児を対象に、県内の放射線量の低い地域(猪苗代町中心)にバスで移動し、プレーリーダーと一緒に思いっきり外遊びする活動を継続中、これまでに年平均80回以上で1万人以上の幼児から小学生までを受入れている。

【主な役職・資格】福島県子ども・子育て会議(公募)委員、福島県環境アドバイザー、CONEリスクマネジメントディレクター、福島県委託「子どもの冒険ひろばネットワーク構築業務」ディレクター、プロネイチャーガイド(森の楽校フォレストラン代表)ほか

<日程&カリキュラム>

■1日目/2月19日(金)

- 9:30~ 受付開始(本館ロビー)  
正面玄関のげた箱で室内用靴(各自持参)に履き替えて、すぐ上のロビーで受付後研修室へ移動。 ※ここからの室内講習はすべて「第一研修室」(本館2階)。
- 10:00~ オリエンテーション(講師紹介・参加者同士の自己紹介ゲームなど)  
室内講習「プレイパークとは?」「プレーリーダーとは?」
- 12:00~ 昼食休憩
- 13:00~ 室内講習「外遊びが育む“子どもの生きる力”」「外遊びの安全管理」
- 14:45~ 宿泊棟にチェックイン~雪上実習用に着替え
- 15:20~ 雪上実習(フィールド下見&雪遊び実習、安全管理チェック)
- 16:10~ 室内講習(翌日の外遊び実習のための安全管理)
- 17:00~17:20 タベのつどい(施設の必須行事)
- 17:30~19:00 夕食&自由時間
- 19:00~19:40 室内講習「翌日の外遊び実習の注意点などの共有」
- 20:00~21:50 交流会(自由参加、参加費:ひとり500円)
- 22:00 就寝

■2日目/20日(土)

- 7:00~7:20 朝の集い(施設の必須行事)
- 7:20~8:00 朝食
- 8:30 チェックアウト(荷物を部屋から第一研修室へ移動)
- 8:30~9:00 子どもとの外遊び実習最終打合せ
- 9:00~9:45 活動前の実地下見&安全管理上のチェック
- 10:00 モニター団体児童(小学生50名前後)をお迎え~挨拶
- 10:00~10:15 児童を着替え&休憩室へ誘導
- 10:20~ 雪上プレーリーダー実習(グループ別に分かれて子どもと一緒に雪遊び実習)
- 12:00~12:50 昼食休憩
- 13:00~ 雪上プレーリーダー実習
- 15:00 モニター団体を見送り
- 15:15~16:15 実習のふりかえり
- 16:15~16:45 今後の活動予定やプレーリーダー実習の案内
- 17:00 終了~現地解散

